



2017年度
オンザロード
活動報告書

**ACTIVITY
REPORT**

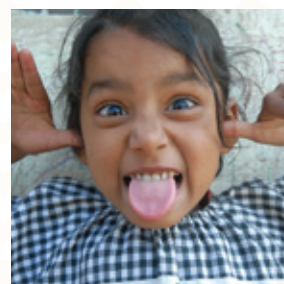
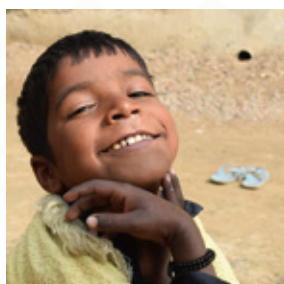
世界中の学校に通えない子どもたちが、学ぶ機会を得られること。これと同時に、豊かになりすぎて自分たちの幸せを実感できなくなっている私たち日本人が、世界のリアルな現実にも身を置くことで、忘れかけていることを体験することが、オンザロードの設立目的です。

2008年インド、2009年ジャマイカで、無料で通える学校を開校し、各国の現実に応じた学ぶ機会を子どもたちに提供しています。また、お金を寄付するだけのボランティアではなく、日本を含めた世界の旅人たちも授業時間を持ち、子どもたちにそれぞれ得意な事を教える国際交流の場を設けています。2013年7月に、インド「マザーベイビースクール」では政府認可の私立小学校ライセンスを取得し、現在は、私立小学校として運営を開始しています。

東日本大震災直後は、海外でのボランティア受け入れ経験を活かし、2011年4月上旬より宮城県石巻市牡鹿郡女川町を中心に、延べ28,000人以上のボランティアを受け入れ、多岐に渡る震災復興支援活動を始めました。現在は、経済復興活動等の長期的な活動として、2015年3月より、復興複合施設「ロングビーチハウス」の運営を開始しました。また、2011年12月より運営を行ってきた「石巻元気商店」は、2015年11月、目標としていた地元企業としての独立を果たしました。さらに、福島県での復興活動として、福島第一原子力発電所の事故の影響で、放射能の高い環境の中、外で遊べない子どもたちへの県外での保養プログラムの実施、民間団体初となる大規模な除染作業に取り組みました。現在、より地元に着した運営を行う為、オンザロード福島支部は、「一般社団法人 F-WORD」と名を変え独立。オンザロードはオフィシャルサポーターとして連携しています。

2016年7月からは、東京・下北沢にて、売上の一部をインドの活動に寄付し、飲食することがインドの教育支援に繋がるという、新しい形の社会貢献型飲食店「Cafe&Bar Ethical (エシカル)」をオープンし、通常営業はもちろんのこと、定期的に様々なイベントやワークショップを開催しています。

今後も、臨機応変に住民との連携を図り、地域に根付いた国内復興支援を宮城県石巻市で展開し、また海外においても一人でも多くの子どもが学ぶ機会を得られるように、教育支援の幅を広げ、差別のない社会を目指していきたいと考えます。



代表挨拶

今年度も、多くの方々の協力をいただきながら、インド（バラナシ）、ジャマイカ（キングストン）、石巻、福島を拠点に、子供たちの明るい未来を応援する活動が順調に発展しています。

現在、地球上には、切実な問題が山積みですが、それに負けないくらい、明るい光も射していると思います。世界中で、ワクワクしちゃうような、楽しい、面白い、新しい芽もいっぱい出てきています。

これからも、現場で、ひとりひとりに愛を注ぎながら、支援の質を高めていくこと。そして、世界中に積極的に発信しながら、一緒に楽しめる仲間を増やしていくこと。その両輪を大事にしながら、明るく元気に、新しいチャレンジを続けていきます。

世界は広い。人生は短い。

同じ時代に生まれた仲間として、それぞれの得意なことを活かしながら、みんなで一緒に楽しんでいきましょう！

代表理事 高橋歩



沿革

- 2008年6月10日 インド・バラナシ「マザーベイベースクール」開校
- 2009年4月16日 オンザロード（任意団体）としてNPO 法人チャリティ・プラットフォームのインキュベーションプログラムに合格
- 2009年11月19日 ジャマイカ・キングストン「ジャパンミュージックカルチュラルセンター」開校
- 2010年6月25日 NPO 法人格の認証を受ける
- 2010年9月4日 全国に向けて募金箱の設置を開始
- 2011年4月16日 東日本大震災の支援活動を宮城県で開始
- 2011年7月12日 東日本大震災の支援活動を福島県で開始
- 2012年2月12日 JustGivingAward2013 ベストパートナーシップ賞」をオルビス株式会社と共に受賞
- 2013年2月15日 「YAHOO! ショッピング BEST STORE AWARD2012」の『復興デパートメント賞』受賞
- 2013年4月17日 「第一回日経ソーシャルイニシアチブ大賞」の「東北復興支援部門賞」受賞
- 2013年7月 インド・バラナシ「マザーベイベースクール」インド政府認可の私立小学校ライセンス取得
- 2015年3月14日 宮城県・石巻市にて、復興複合型施設「ロングビーチハウス」営業開始
- 2016年7月1日 東京・下北沢にて、社会貢献型飲食店「Cafe&Bar Ethical（エシカル）」営業開始

インド 学校概要

●インド・学校活動概要

1950年に廃止されたカースト制度が、未だに暗黙の了解で残るインド。富裕層の経済向上と貧困層の経済状況は広がるばかりです。今でも、初等部での中途退学者は約50%。識字率も世界137位、75.6%（当校のある州は28州全体下位から5位の約56%）。未だに多くのスラム街が残り、物乞いでの生活を強いられている人々も多く、その家庭の子どもたちは学校に通っていません。

2008年に、日本人ボランティア83人が、インド人大工と共に学校を建築・開校し、9年目となったマザーベイベースクール。インドの観光地でもあるバラナシとガンジス川を挟んだ対岸に位置する村、ラームナガルにあります。昔から、対岸は不浄の地とされ、差別が激しく貧困層が多く住む村です。自身も教育を満足に受けていない親も多く、その大切に理解が出来ず、教育を受けるよりもその日の稼ぎが大事と、子どもに家業を手伝わせませす。このような家庭を訪問し、教育の大切さを伝える啓蒙活動を行い、より多くの子どもたちが学校に通える環境作りを継続し、学校に通える子どもが一人でも増えることを目指します。

2013年には、インド政府へ私立小学校認定の申請が受理され、生徒の中等部進学が可能となりました。私立小学校となった現在も、一切の学費を無料とし、誰でも通える学校として初等教育を提供しています。

児童数: 約55名 **授業:** 月曜日～土曜日 9:00～13:30 (酷暑期 8:30～12:30) **基礎科目:** ヒンディー語、英語、算数、理科、社会、サンスクリット語、図工
特別授業: ボランティアに来ていただいた方が特技を活かし、誰でも先生になれるクラスです。ダンスやサッカー、職業紹介、音楽の授業など、児童にとって世界のような文化に触れる貴重な時間であり、ボランティアにとっては、自らの特技を用いて子どもたちの見聞を広げる国際貢献が出来る交流の場となっています。
スタッフ: インド人スタッフ5名 日本人スタッフ1名 2018年3月までのボランティア数: 3,336人



●特別授業一例

ボランティアに来られた方の特技を活かして、先生となり授業をして頂ける時間です。体を動かすことが大好きな子どもたちは、ダブルダッチやヨガを教えてもらい楽しみました。初めてのことや苦手なことにも、果敢に挑戦する気持ちも学んでいます。更に、未知の世界を知れることも、この時間の醍醐味の1つです。藍染めやデジカメを使って自分の住んでいる村を撮る授業も人気で、「またやりたい!」という声があり、生徒たちも沢山のことを学びました。

特別授業を行うボランティアの方々には、この時間の交流を通し、途上国、貧困の現実を肌で直に感じてもらい、「自分に何が出来るのか」「自分がすべきことは何なのか」などを考えて頂くきっかけとしています。



●スタディーツアー受け入れ

2017年度は、オンザロード主催のスタディーツアーを、2回催行しました。5日間と短い期間の中で、デリー・アーグラの観光、メインのバラナシでは、参加者が企画と実施までを全て行うプログラムを、子どもたちと一緒にやって頂きました。更に、家庭訪問を通して親御さんとも交流し、普通のツアーでは体験出来ないオリジナルスケジュールで実施しています。また、H.I.S.様と協同行うスタディーツアーを6回、学生団体S.A.L.様を2回、医療系サークルKURE様を1回、受け入れました。今後も多くのスタディーツアーの催行・受け入れをし、インドの格差社会の現状や、貧困層の生活を肌で感じてもらい、日本という恵まれた環境から出来ること、世界の現状を考えるきっかけ作り出していきます。



●子どもたちの手作りフェアトレード商品販売

子どもたちが図工の時間に、フェアトレード商品の製作をしています。今年は、3年生が物販製作を開始しました。上級生が製作していることを知っている子どもたちは、自分たちの番になり、とても嬉しそうに、「今日は何を作るの?」と質問してきます。まだまだ難しい様子で時間はかかりますが、着実に上達しています。製作すること以外にも、子ども同士でサポートし合い、出来るまで諦めずに頑張る姿も見られ、協力することの大切さや諦めないことも学んでいます。日本人の方々が、自分の作品を気に入ってくれるように、心を込めて1つ1つ丁寧に製作しています。



生徒の声

MADHU SONKAR
マドゥ・ソンカル (12歳)

日本の皆さん、こんにちは! 私は、マザーベイベースクールに通い始めて9年目になりました。この学校で、勉強がすることが出来、お友達も出来ました。日本人の方が来て、色々なことを教わったり、一緒に遊んだり、毎日がとても楽しいです! 来年は、小学校最後の年。1年間もっと勉強を頑張って、楽しい思い出を沢山作りたいです。是非一度、マザーベイベースクールへ来て下さい!



駐在員の声

林 寛与
はやし ひろよ (38歳)

マザーベイベースクールの駐在員を始め、7年目になりました。ボランティアや国際協力に全く興味の無かった自分が、こんなに長くこの活動に携わることなど想像していませんでした。国が違うことでうまくいかないことが沢山ある中、子どもたちの「カルミレンゲ!(また明日ね!)」という声に、毎日パワーをもらい奮闘しています!



インド人教員の声

RAVILAND RANFAL
ラヴィランド・ランファル
(40歳・4年生担当)

沢山の日本人のご支援のおかげで、子どもたちは毎日学校で勉強出来、来られた方々に色々なことを教わることが出来ています。違う国の子どもたちのために、マザーベイベースクールを運営していることに、とても感謝し感動もしています。私も、子どもたちが楽しめる授業になるように頑張ります!

●今後の展望

今年は、念願だった児童用トイレ設置、老朽化が進んでいた校舎の大々的なメンテナンスも実施し、学校が生まれ変わりました。しかし、運営費不足のため、児童の給食提供が出来ていませんでした。今年度、助成金獲得をし、毎日ではありませんが提供出来ることになり、来年度から開始します。これにより、児童の栄養不足解消をし、体調不良による欠席の減少、家族の栄養も改善し、親御さんが健康に働ける環境を作り、家業の手伝いをせずに学校に通えるようにします。更に、長年実行出来ずにいるパソコン教育の導入を開始したいと考えています。専任の教員の雇用、パソコンと教室の準備、教材の購入の見込みが立ち次第、早急に授業を開始し、IT業界が経済を支えていると言っても過言ではないインドで、子どもたちの将来の1つの選択肢として、可能性を広げることを目指します。

マザーベイベースクール information

住所: インド共和国ウッタルプラデーシュ州バラナシ市ラームナガル村
E-MAIL: india@otr.or.jp
Facebook: NPO オンザロード / マザーベイベースクール
Twitter: @MBSvaranasi

東京 社会貢献型飲食店

●Café&Bar Ethical (エシカル)

2008年より、インド・バラナシで学校に通えない子どもたちのためのフリースクール「マザーベイビースクール」を運営してきたNPO法人オンザロード。2016年7月より、“飲食することで、その利益の一部がインドの教育支援に寄付される”という新しいタイプのカフェ&バー「Ethical(エシカル)」を東京・下北沢にオープンしました。

お店ではインド・タイ・バリなど、東南アジアリゾート風の雰囲気の中で、日本人にも食べやすくアレンジしたアジアンエスニック料理が気軽に楽しめます。また、インドの子どもたちが作ったフェアトレード商品の販売、ワークショップ、音楽LIVEなど、多様多様なイベントを企画・実施しています。

皆さんにインドのことを知り、感じてもらい、また売り上げの一部をインドの活動に寄付することで、一人でも多くの子どもたちが学校に通えるようになること、最低限の教育が受けられるようになることを願い、営業を行っています。

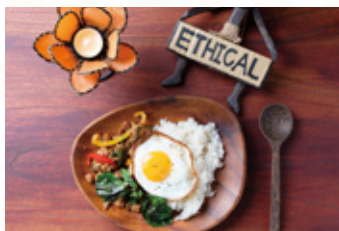
●イベント開催報告

- ・ヘンプワークショップ
- ・ヘナタトゥーのワークショップ
- ・高橋 歩トーク&飲み会「インド・ガンジスの世界」
- ・高橋 歩 × 小橋賢児トーク&飲み会「人はなぜ、インドに呼ばれるのか?」
- ・発酵ワークショップ
- ・松井家全国トークライブツアー～インド編
- ・FUNKIST 染谷西郷&Café&Bar Ethical PRESENTS" FUNKIST 染谷西郷 Talk&Live"
- ・お笑いトリオ `ペパーミント。がエシカルに凱旋ライブ
- ・店長まいこのゆる～い英会話教室
- ・店長まいこのゆる～いヒンディー後教室
- ・インド★ナマステ会 etc...

『イベント出店』

- ・RICKIE GENE Acoustic Lounge the Camp
- ・ランチキナイト 28Jackeroo' s17th Anniversary-Spark!!-in 横浜
- ・DANCE EARTH FESTIVAL 2017
- ・石巻・川開き祭り
- ・須田誠ワークショップ納撮会
- ・GreatLuckFES'17 inTOKYO etc...

●エシカルのおすすめメニュー



お手製あらびき鶏のガバオライス
ぶりぶりの鶏肉をオリジナルソースとたっぷりのバジルで炒めました。香り高いジャスミンライスと一緒にお召し上がりください!



トムヤムクン～特製エビ味噌風味～
大きなエビから出る旨味を存分に使用! 他店では味わうことの出来ないトムヤムクンに仕上げました。



インドビール・キングフィッシャー
インドでは、No.1のシェアを誇るビルスナービールです。癖がなくスッキリと飲み易いラガーに仕上がっており、軽快な喉越しと飽きの来ない味わいです。



●物販コーナーについて

エシカルでは、店内にフェアトレード商品を販売するスペースを設けています。インド・マザーベイビースクールの子どもたちが作った可愛いフェアトレード商品はもちろん、旅好きのスタッフがアジアの様々な場所で買い付けた雑貨など、様々な商品が並んでいます。時期によっては、宮城・石巻の物販販売も行っています。ご来店されたお客様にフェアトレード商品を手に取っていただき、現地に興味を持ってもらえる機会のある場として本スペースを展開しています。

●今後の展望

オープンから1年が経過し、インド・オンザロードに興味がある方はもちろん、これまでNPOや国際支援には縁遠かった様々な方にご来店いただいています。また、講師の皆さんや、協力してくれるたくさんの方々のおかげで、イベントやワークショップも定期的に行うことができました。そして、多くはない額ですが、毎月の利益の一部をマザーベイビースクールの運営費に充てることも出来るようになってきています。これからも、インド、石巻、そして世界のあらゆることを伝えられるお店を目指し、日々の営業を行ってまいります。



Ethical(エシカル) information

住所: 東京都世田谷区北沢2丁目11-2 パティオ 3F

TEL: 03-3795-3991

E-MAIL: ethical@otr.or.jp

HP: <http://www.cafebarethical.com/>

下北沢 エシカル

検索

Facebook: Café&Bar Ethical

Twitter: @cafebar_ethical

Instagram: cafebar_ethical



Ethical
Asian Resort Café&Bar

東日本大震災復興支援

宮城 -Miyagi-

●宮城復興支援概要

2011年3月11日に、東北地方太平洋沖を震源に発生した東日本大震災。オンザロードは翌月の2011年4月上旬より、ボランティアを受け入れる団体として、被災した現地に入り、活動を開始しました。活動の拠点となったのは、津波により大きな被害を受けた宮城県石巻市とその隣町である牡鹿郡女川町です。瓦礫撤去など迅速な復旧が求められる緊急的な問題から一時的に収束した後の仮設住宅に住む被災者のコミュニティ形成や地域の絆を結ぶ交流イベントなど、地域住民のニーズに寄り添った幅広い内容で支援活動を実施してきました。この間、延べ人数28,000人以上のボランティアを受け入れてきました。現在では、石巻の魅力体験できる飲食・宿泊・地域交流の複合施設として「ロングビーチハウス」を設立し、2015年3月14日にオープンしました。

●復興複合施設「ロングビーチハウス」

オンザロードが石巻で活動を始めた2011年4月初より、泥だし・瓦礫撤去を担当してきた石巻市の渡波地区。この場所で私たちと復興に向けて活動を続けてきた地元の方々や仲間達と共に、今後も地域に寄り添った持続的な支援ができるように、そして復興を通して日々変化していく石巻で、ずっと残る復興のシンボルを目指して複合施設ロングビーチハウスの建設プロジェクトを2013年12月より始動しました。建設途中時には、資材不足、職人不足、更には建設費高騰のため設計の変更により一時中断を余儀なくされましたが、多くのご支援をいただき2015年3月14日にオープン。地元の特産物を使ったスペイン料理店と、県外から沢山の方々を訪れて欲しいということで、ゲストハウスを運営しています。通常営業の傍ら、地元の企画者によるジャンルにとらわれない各種のイベントを開催して、住民の方がチャレンジできる場所としても活用していただいています。また、宿に宿泊されたお客様とレストランに食事に来た地元のお客様が交流できる場所として、日々たくさんのお会いが生まれています。

●イベント開催報告

- ・親子で学ぶ自然食
- ・毎月の料理教室
- ・さくらんぼ狩りツアー
- ・ホヤナイト & ホヤ漁体験会
- ・定置網漁
- ・ヨガ教室
- ・ヘナタワーの体験教室
- ・甘酒の発酵ワークショップ
- ・海苔工場見学 & トークライブ
- ・LBH スタッフと行く石巻観光ツアー

<他者企画イベント>

- ・一人芝居『木挽きのほほえみ』
- ・ポリバン! 幸せの天然酵母パンを焼こう
- ・POINTER BROTHERS 東北 TOUR
- ・和物芸家獅子舞投げ銭ライブ
- ・沖縄の三線アーティスト幸乃のゆるーく三線ナイト
- ・COOL COAST ~ MADE in ISHINOMAKI HIP HOP ~
- ・写真展『旅と写真と』
- ・石巻演劇祭
- ・世界一の乾杯をしようじゃないか
- ・松井家トークライブ

『イベント出店』

- ・めぐみのフェス
- ・サンファン祭り
- ・川開き祭り
- ・お寺マルシェ
- ・復興祭



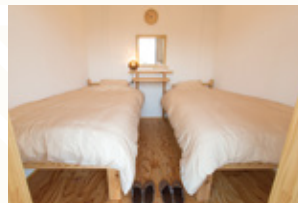
●レストランのおすすめメニュー



フィデワ

豪快な量の魚介類が盛り付けられているパエリアはお米のイメージが強いですが、短いパスタを使用したフィデワという料理があります。スペインはカタルーニャ地方の郷土料理として有名な一品です。こちらのパスタのパエリアはお米のパエリアに比べて、パスタの表面がツルツルとしている分、食感と味、共にフィデワならではの美味しさを楽しんでいただけます。魚介のスープをたっぷり吸いこんだパスタは何とも言えない旨みが詰まっていますので、エビやアサリなど盛りつけられた魚介類と共にその味を一度ご賞味ください。

●ゲストハウスについて



個室のダブルルームとツインルーム、3名相部屋のドミトリールームの3タイプのお部屋をご用意しております。安宿のイメージの強いゲストハウスですが、タオルやシャンプー、ドライヤーなど宿泊に必要な備品も一通り完備しており、アメニティ類も充実していますので気兼ねなく宿泊していただくことが可能です。宿泊費も2,200円（1ドリンク付き）からとお安く満足していただけるようなご用意をしております。同じ日に泊まったゲスト同士で翌日からの予定を共にしたり、カウンターで一緒にお酒を飲んだ地元の方が石巻を案内するなど、日々素敵な出会いが生まれています。石巻での出会い・思い出が一生のモノとなるように今後も特別な宿を目指してまいります。お部屋では、木の温もり溢れる手作りの家具が揃っていますので、ごゆっくりとおくつろぎ下さい。ここをきっかけに石巻を愛する人々が全国・世界中に増えていきますように。これからも皆さんとお会いできるのを楽しみにしております。

●今後の展望

震災から7年が経ちました。

『津波が入ったこの場所を、人が溢れ、笑顔が溢れる場所にしていきたい!』

この想いで始まったロングビーチハウスプロジェクトですが、現在は地元スタッフ、県外スタッフが共に力を合わせて、日々奮闘しています。東北で起きた震災による数多くの惨劇。当時のことを過去の出来事として風化をさせずに、ロングビーチハウスへ訪れる方に伝えていくことで、これからは各地で起きるであろう大きな災害に向けた防災意識に結び付くようしていくことが1つの私たちに課せられたミッションだと考えています。ここでは1年を通して多くの出会い、そして別れがありますが、ここがあるからまた再会できる、繋がりが広がっていく。そのような場所として、永く多くの方に愛される場所になればと思います。

LONG Beach House ロングビーチハウス information

住所：宮城県石巻市渡波浜字浜曾根の壱 47-1

TEL：0225-98-4714

E-MAIL: lbh@otr.or.jp

HP: <http://longbeachhouse.wixsite.com/lbh314>

Facebook：Long Beach House ロングビーチハウス ~スペイン料理と海辺の宿~

Twitter：@LBH_ishinomaki

Instagram: longbeachhouse314

石巻 ロングビーチハウス 検索

●ジャマイカ国際支援

2009年11月、音楽を始めとする文化的な放課後教室「Japan Music&Culture」を設立。音楽大学の生徒による楽譜の読み方、演奏方法などの音楽教室とカポエラ教室が行われています。現在は、治安の悪化や現地の情勢を考慮し、2013年より施設・運営を現地パートナー団体 UNIA（世界黒人開発協会）に引き継ぎました。今後も、協力関係は維持しつつも、運営主体は UNIA となり、オンザロードは1協力団体として応援して参ります。

●元気商店活動内容 **石巻元気商店**



ヤフー株式会社が運営する「復興デパートメント」との共同プロジェクトで、2011年12月のオープン以降、石巻市を中心とした宮城県内の地場産品を対象に Yahoo! ショッピング上のオンラインショップ「石巻元気商店」を展開してきましたが、2015年11月より、地元企業として独立・新会社を設立することとなりました。IT環境の整わない漁師さんなど、様々なニーズに合わせて通販が行えるよう、通販業務のバックグラウンドを行ってきた本プロジェクトでしたが、立ち上げ時より継続性を考えて地元への引き渡しを目標に進めてきました。そして、その目標を4年の月日を経てようやく実現することが出来ました。立ち上げ時は、4社の生産者さん、10商品から始まった石巻元気商店ですが、現在は石巻市を中心に約50社の生産者さんにその輪が広がり、商品数も累計200点以上になりました。この4年の経験を元に、より一層社会に貢献出来る事業となるよう努める所存です。今後とも石巻元気商店を宜しくお願い致します。

http://store.shopping.yahoo.co.jp/otr-ishinomaki/ 石巻元気商店

検索

福島 -Fukushima-



東日本大震災の福島第一原子力発電所の事故の影響で、放射能の高い環境の中では、子どもたちが外で遊べる環境は限られています。多くの人々が県外に移動する中、福島に残る子どもたちのため、放射線量の低い県や地域での外遊びの企画・運営、地元の方々に向けた情報発信を目的としたフリーペーパーの発行、地域活性化のためのイベント開催、さらに民間団体初となる大規模な除染活動を行ってきました。今後も、不定期ではありますが、官民共に連携し、必要地域からの意見や需要を考えた除染活動を行っていききたいと思います。

また、福島に残る子どもたちを放射能から守り、安心して身体を動かすことが出来るよう、「福島インドアパーク 建設プロジェクト CHANNEL SQUARE」を始動しました。そして、円滑にプロジェクトを遂行する為、一般社団法人 F-WORD を立ち上げ、オンザロードはオフィシャルサポーターとして連携しています。現在、「福島インドアパーク (CHANNEL SQUARE)」は、賃貸契約と施設環境レベルアップの移転ため、クローズしていますが、2018年中を目指して早期移転の予定です。

法人 F-WORD を立ち上げ、オンザロードはオフィシャルサポーターとして連携しています。現在、「福島インドアパーク (CHANNEL SQUARE)」は、賃貸契約と施設環境レベルアップの移転ため、クローズしていますが、2018年中を目指して早期移転の予定です。

CHANNEL SQUARE information

住所：〒960-0112 福島県福島市南矢野目字夜梨 4-1
TEL：024-572-5612

E-MAIL: info@channelsquare.jp
URL: http://channelsquare.jp

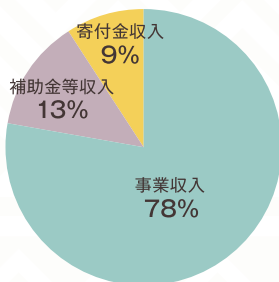
福島 チャンネルスクエア

検索

🌿 会計報告

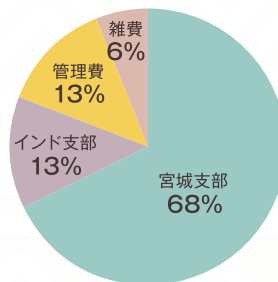
会計報告 2017年度 収支報告 2017年4月1日～2017年3月31日

経常収入



事業収入	20,002,061円
補助金等収入	3,450,590円
寄付金収入	2,325,427円
合計	25,778,487円

経常支出



宮城支部	20,669,760円
インド支部	3,948,283円
管理費	3,956,980円
雑費	1,817,630円
合計	30,392,653円

🌿 メディア掲載情報

【雑誌】2016.6.25 地球の歩き方 2016-2017 (マザーベイベースクール情報)
【雑誌】2017.4.1 るるぶ仙台・松島 (ロングビーチハウス情報)
【WEB】2017.6.3 Local data (エシカル情報)
【テレビ】2017.6.12 日本テレビ「有吉ゼミ」(ロケ地として提供)
【雑誌】2017.7.25 全国ゲストハウスガイド (ロングビーチハウス情報)
【ラジオ】2017.10.5 J-WAVE「STEP ONE」(エシカル情報)

【テレビ】2017.9.26 KHB 東日本放送「宮城のチカラ」(ロングビーチハウス情報)
【ラジオ】2018.1.30 築地メディア「引き出し茂ちゃんの突っ込み☆ラジオ!」(団体とインド情報)
【テレビ】2018.2.7 テレビ朝日「お願いランキング」(ロケ地として提供)
【ラジオ】2018.2.11 bayFM「POWER COWNTDOWN REAL」(エシカル情報)
【WEB】2018.3~ 下北沢チャンネル (ロケ地として提供)

🌿 支援いただいた企業・団体

学校法人近畿大学
オルビス株式会社
株式会社 NTT ドコモ 東北復興新生支援室
株式会社 H.I.S
一般社団法人 F-WORLD
株式会社 A-Works
株式会社 PLAYEARTH
特定非営利活動法人チャリティ・プラットフォーム

株式会社 JG マーケティング
株式会社イノベックス
世界一周団体 TABIPPO
afu café
海の家「Blue Moon」
株式会社ヤラクス館 SoooooS. カンパニー
Bird of passage
石巻信用金庫

サンタナ・グループ
グラウクス株式会社
るるぶ宮城
株式会社ジャパンコミュニケーションズ
インスティテュート しあわせ開発室
TBC 東北放送株式会社
宮城県・地域復興支援課
株式会社 ongawa factory
一般財団法人東北共益投資基金

株式会社 TBS
DRESS ROOM AMI
学校法人田村学園・多摩大学
Grateful Caravan
ISLANDisco
川崎高校
学生団体 S.A.L
江崎グリコ
※順不同、敬称略とさせていただきます。

寄付案内

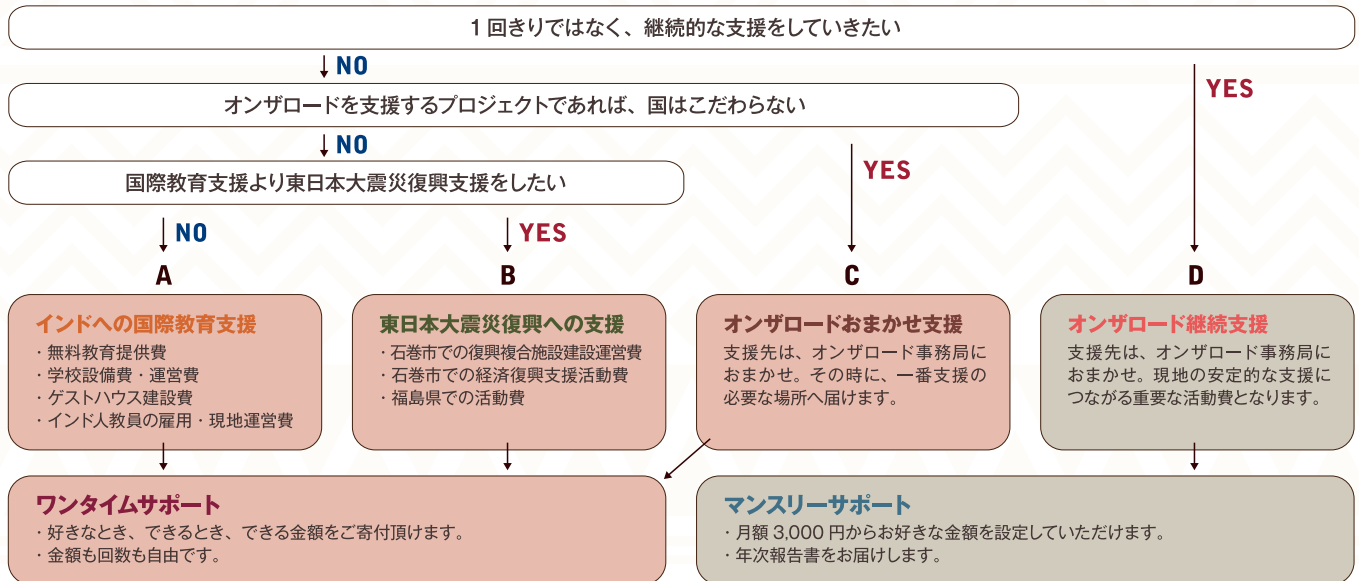
「何かしたい」の気持ちか、はじめての一步。あなたのご支援が世界の子どもたちと被災地の笑顔を支えます。

1日100円の寄付が1年間あれば、インドの子ども1人が1年間勉強を継続出来ます。

10,000円で、インドの先生が1人雇えます。

30,000円で、東日本大震災の被災で仮設住宅に住んでいる人、また津波で家を無くされた人たちのための地域コミュニティを再生するためのお茶会を開催出来ます。

あなたにあった支援の方法は？



【ご寄付方法】 オンザロード 寄付 <https://otr.or.jp/donate/>

各種クレジットカードをお取り扱いしております。▼銀行からのお振込はこちら▼

銀行名：三井住友銀行 下北沢支店 口座番号：普通 1491243 口座名義：特定非営利活動法人オン・ザ・ロード

あなたのご支援が、日本、そして世界の未来を守ります。より多くの方々に賛同して頂けるよう、オンザロードはこれからも活動に邁進致します！

【寄付以外の支援方法】

■宮城

【ロングビーチハウス】

ロングビーチハウス

地元の食材を使用したスペイン風レストランのメニューや、宿泊施設情報を掲載中！

THANK YOU!



■インド

【フェアトレード商品のオンライン通販】

オンザロード フェアトレード

子どもたちの作った商品、フェアトレード商品多数揃えています。贈り物にも最適！収益はマザーベイベースクールの運営費となります。

【オンザロード主催！インドスタディーツアー】

オンザロード スタディーツアー

現地に精通しているスタッフが一緒に行くスタディーツアー。普通の旅行では絶対に味わえない、貴重な体験になること間違いなし！学校にいけない子どもたちへ、「笑顔」を届けられる旅を提案します。～国籍・文化・宗教・人種を飛び越えた世界へ！～スタディーツアーは定期的に開催しておりますので、お気軽にオンザロードまでお問い合わせください。

■東京

【社会貢献型飲食店 Cafe&Bar Ethical】

カフェ&バー エシカル 下北沢

“飲食することで、その利益の一部がインドの教育支援に寄付される”という新しいタイプのカフェ&バー「Ethical (エシカル)」インド・タイ・バリなど、東南アジアリゾート風の雰囲気の中で、日本人に食べやすくアレンジしたアジアニック料理が気軽に楽しめます。

【東京事務局ボランティア・インターン募集中！】

オンザロード 東京事務局インターン

事務局のお手伝いをして頂ける方を募集しています！現地にはいけないけど…という方、東京で出来る「縁の下の力持ち」を！

OTR info.

NPO 法人オンザロード東京事務局 東京都世田谷区松原6丁目42-7 2階 TEL:03-6431-0507

オンザロードオフィシャルサイト <https://otr.or.jp/>

FB ファンページ

B オンザロードインド BLOG

東京・宮城・インド共に、オンザロードオフィシャルサイトトップページより繋がっています！

Twitter

- ★活動全般：@NPOontheroad
- ★インド：@MBSvaranasi
- ★東京：@cafebar_ethical
- ★宮城：@OTR_saigaishien
- ★ロングビーチハウス：@LBH_ishinomaki

★インド：NPO オンザロード/マザーベイベースクール

★東京：Café&Bar Ethical

★宮城：NPO オンザロード東日本大震災 災害支援活動
On The Road Great Eastern Japan Disaster Relief

★ロングビーチハウス：Long Beach House ロングビーチハウス ～スペイン料理と海辺の宿～

★福島：Channel Square/ 福島インドアパークプロジェクト

instagram

★東京：cafebar_ethical

★ロングビーチハウス：longbeachhouse314